

2	「確かな学力」、「豊かなこころ」を育む教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◇「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や体験活動および個に対応した学習の充実 ◇地域・家庭と連携した「ふるさと意識を醸成する教育」の推進 ◇国際理解教育の推進 ◇外国語指導助手(ALT)等との外国語を用いたふれあいや対話、討論の機会の充実によるコミュニケーション能力の育成 ◇プログラミング教育の充実 ◇SNS、インターネット被害に対応する教育の充実 ◇誤った情報や無責任な情報の拡散による人権問題に対しての情報モラルの徹底 ◇時代に即した教育現場での情報発信技術の活用
3	「すこやかな体」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ◇「早寝 早起き 朝ごはん」運動の推進 ◇児童・生徒の「基礎体力・運動能力」の向上 ◇発達段階に応じて、食生活に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校における「食育」を推進
4	指導体制・内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◇校園内等における障がいの状態や特性等に応じた専門的かつ適切な支援・指導体制のさらなる充実 ◇障がいの状態や特性等に応じた就学指導・進路指導の推進 ◇自立と積極的な社会参加を推進する施策の展開 ◇児童・保護者への相談体制の充実
5	コミュニティ・スクール等による地域協働の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◇学校園・地域のさらなる協働文化の構築 ◇地域参画による教育活動の充実 ◇地域人材の積極的な活用の推進 ◇関西福祉大学等との連携強化による教育内容の充実
6	学校施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ◇施設等の長寿命化の視点にたった改修 ◇予防保全による計画的な整備 ◇学校給食センターの建替整備
7	情報教育環境の向上	<ul style="list-style-type: none"> ◇学校ICT環境の整備と活用

目標指標

指標	単位	基準値	目標値		
		2019年度 (令和元年度)	2025年度 (令和7年度)	2030年度 (令和12年度)	
体力・運動能力調査結果の向上	★	項目	4割が県平均以上	5割が県平均以上	7割が県平均以上
小中学校の特別支援教育指導補助員の人数	★	人	9	15	20
地域人材を活用した取組数	★	回	3	9	12

関連個別計画

赤穂市教育振興基本計画

赤穂市立小中学校個別施設計画

赤穂市子ども・子育て支援事業計画